埼玉県生産性本部主催「2026年度特別シンポジウム」

地方で挑む、世界とつながる 地方創生の現場から キャリアを考える

2026
11/13(金)
14:40-17:30

- ☑ 世界で戦う地方企業の挑戦を知る
- ☑ 地方創生の最前線で働く行政の仕事を知る
- ☑ 埼玉大学卒業生が語る「地域で働く」という選択

参加費無料
会場 + 期間限定オンデマンド配信（要事前申込）

第1部 講演（14：40〜16：10） 〜埼玉大学「地方創生を考える」特別授業〜

オープニングトーク 地方創生の現場で働くということ

宮崎 真 氏
岩手県 商工労働観光部 ものづくり自動車産業振興室 主任（2017年 埼玉大学経済学部卒）
地方創生の現場で働く魅力、学生時代から現在までの歩み、後輩へのメッセージ。

基調講演

地方から世界へ〜人と技術で未来を切り拓く〜

株式会社アイオー精密（岩手県花巻市） 代表取締役社長 **鬼柳 一宏 氏**
地方企業だからこそできる挑戦、世界で選ばれるものづくり、人材育成と組織づくりについて語ります。

石阪督規教授インタビュー
学生時代に身につけるべき力、地方で活躍する人材とは、企業が期待する人物像

第2部 パネルディスカッション（16：20〜17：20）

あなたは「どこで働き、どこで生きるのか」

- 地方企業というキャリア
- 地域をデザインする仕事
- 行政というキャリア
- 埼玉大学卒業生が語る「働く」ということ

鬼柳 一宏 氏	株式会社アイオー精密　代表取締役社長
宮崎 真 氏	岩手県商工労働観光部ものづくり自動車産業振興室 主任（2017年埼玉大学経済学部卒）
星 成美 氏	株式会社温泉道場ビジネスプロモーション本部デザイン室（2021年 埼玉大学教育学部卒業）

＜司会・進行＞
石阪督規 氏 埼玉大学キャリアセンター長・教授

進行役
石阪 督規 氏
埼玉大学キャリアセンター長・教授

ご挨拶
大野 元裕 氏
埼玉県知事
重原 孝臣 氏
埼玉大学長

総合司会
栗田 美和子
一般社団法人埼玉県生産性本部 会長

会場 埼玉大学全学講義棟 1号館301教室

定員 会場：80名
期間限定オンデマンド配信（要事前申込）

申込方法 埼玉県生産性本部ホームページからお申込みください
https://spc-net.gr.jp

共催：埼玉大学、埼玉県経営者協会、埼玉県経営品質協議会、連合埼玉
後援：経済産業省関東経済産業局、埼玉県、埼玉県産業振興公社／青木信用金庫、川口信用金庫、埼玉縣信用金庫、埼玉りそな銀行、中央労働金庫埼玉県本部、日本政策金融公庫さいたま支店、飯能信用金庫、武蔵野銀行／埼玉りそな産業経済振興財団、ぶぎん地域経済研究所／埼玉経済同友会、埼玉県商工会議所連合会、埼玉県商工会連合会、埼玉県中小企業団体中央会、埼玉中小企業家同友会／埼玉新聞社、時事通信社さいたま支局、テレ玉／中央税務会計事務所
協力：公益財団法人日本生産性本部、経営品質協議会、サービス産業生産性協議会

お申込み・お問合せ先
一般社団法人埼玉県生産性本部 事務局（伊藤・西田） TEL 048-762-7884
〒330-0063 さいたま市浦和区高砂3-10-4 埼玉建設会館6階

登壇者プロフィール

株式会社アイオー精密
代表取締役社長

鬼柳 一宏 氏

岩手県花巻市出身。1992年明治大学政治経済学部卒業後、三菱銀行（現三菱UFJ銀行）に入行。2001年に株式会社アイオー精密に入社し、2017年代表取締役社長に就任。現在は企業経営のかたわら、花北青雲高校学校運営協議会委員、黒沢尻工業高校専攻科外部評価委員会委員、岩手県総合教育センター運営協議会委員などを務める。また、いわてものづくり産業人材育成会議や、いわて半導体関連産業集積促進協議会（I-SEP）の人材育成部会にも参画し、地域のものづくり産業を担う人材育成にも取り組んでいる。

岩手県 商工労働観光部
ものづくり自動車産業振興室　主任

宮崎 真 氏

岩手県盛岡市出身。2017年埼玉大学経済学部経営学科卒業。同年、岩手県に入庁し、県北広域振興局でアパレル産業振興や中小企業支援を担当。その後、商工労働観光部ものづくり自動車産業振興室でIT産業の振興やデジタル化支援に携わる。2022年から2024年まで経済産業省へ派遣され、産業立地政策やサプライチェーン強靱化政策、地域経済産業政策の企画立案等を担当。2025年より岩手県に復帰し、地方と国の双方の現場で得た経験を生かし、半導体や医療機器産業の振興、産学官連携、企業支援に取り組んでいる。

株式会社温泉道場 ブランドデザインラボ
アートディレクター

星 成美 氏

埼玉大学教育学部養護教諭養成課程で学び、卒業後、株式会社温泉道場に新卒入社。全社の販促管理やブランディングを担うブランドデザインラボに所属し、現在は全社横断のIP事業のブランド統括をはじめ、各店舗の販促物制作、企画・撮影、子会社店舗のリニューアル開発など幅広い業務を担当している。また、新卒採用プロジェクトでは採用イベントの企画・運営やインターンチームの統括にも携わる。大学時代、児童相談所でのアルバイト経験などを通じて、地域や民間の立場から子どもやコミュニティに関わる仕事に関心を持ち、「地域を沸かせ」をミッションに掲げる温泉道場への入社を決めた。

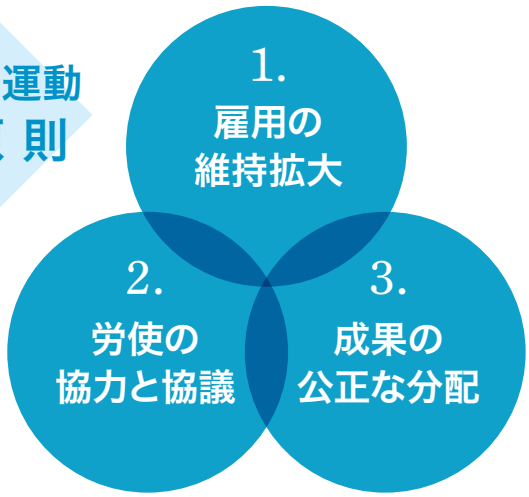
埼玉県生産性本部の活動コンセプト

県内中小企業の労働生産性向上に貢献する情報発信

01 継続的な改善を通じて既存事業を強化し、賃上げや未来への投資を実現する。
02 マネジメント力を向上させ、従業員エンゲージメントを高める職場環境を整える。
03 中小企業でも自社の成長領域、機会を探し活かすことでイノベーションを起こせる。

埼玉県生産性本部は「経営者、労働組合、学識者」の三者で構成され運営されています。理念的なゴールは、生産性運動三原則が県内中小企業に理解され、共感を得ることです。近年の賃上げに関する社会的要請に貢献するためには、生産性運動三原則という理念の実現を目指す私たちの活動を継続することが重要であると考えます。

生産性運動 三原則



SPC 埼玉県生産性本部
一般社団法人埼玉県生産性本部 事務局（伊藤・西田）TEL 048-762-7884
〒330-0063 さいたま市浦和区高砂3-10-4 埼玉建設会館6階
https://spc-net.gr.jp